



文化財発掘調査が行われる第2期
ひかり工業団地建設地

○健康診断については、できるだけ決められた日に受診していただくように啓発していきます。(篠本二区)

○協同館の地下水については、昨年の検査で大腸菌が検出され、飲料水としては不適であると判定されてい

ます。したがって、上水道の設置について考えていた
だきたいと思えます。
(新井)

○健康カレンダーは毎年作成してきますので、見易くなるように検討します。

(関)

保健衛生

健康診断の方法と上水道の設置

○防犯灯の維持管理については各集落にお願いしています。なお、ランプ切れなど簡易なものについては集落で対応していただき、器具が故障したものなど経費の大きくかかるものについ

ては町で対応しますので、その際には総務課へ申請してください。(宮内・辻)

○防犯灯の改良については、主要道の暗い所から計画的に水銀灯の防犯灯を設置しますが、集落内の防犯灯を水銀灯に換えることはしません。また、原方区の電球式のもは今年度カバーの付いた蛍光灯式の防犯灯に替えます。(原方・辻)

(電気料を含む)は集落でお願いします。また、篠本二区については、木の伐採も集落でお願いします。(篠本二区・母子・作間内・桑郷)

その他

定住しやすくなるための対策



工事が始まった(仮称)複合スポーツ施設

ひかり工業団地

○地権者のみなさんの協力をいただき92%の同意が得られ、あと数名の方を残すのみとなっています。また計画については今迄説明会を行ってきた従来のとおりです。なお、調整池については、周辺農地に被害が出ないように底下げをし、常時16,000m³の農用水を確保するように考えてい

ますが、常に農業用水を確保できるということであれば、企業庁も調整池に水をためない方法を検討するということとです。排水経路については、地元の要望により2ルートに変更しても可能だという回答を企業庁からいただいています。

ひかり工業団地内の鉄塔
(篠本一区)

○航空機の大型化と増便等

により障害除去効果面で問題が生じているため、将来にわたるテレビ電波受信障害の改善を図るために建設されるもので、建立後の所有権は空港公団です。なお受信の方法は、基本的には個別受信となりますが、電波の届かないところは共同施設となり、アンテナ取り付け工事費は空港公団の負担となります。(二又)

東陽病院への個人のテレビの持ち込みについて

○病院内には種々な病気が入院しており、それぞれの方が入院してあり、それだけの病状にあった治療や療養をしています。最近では新聞やテレビの報道でMRSAなどの病院内での感染が問題になっています。東陽病院でも、この感染対策の一つとして、家庭からの持ち込みは極力遠慮願っています。また、病院は療養の場所であるので、安静にすることが早期回復につながると思っていますので、テレビについても限られた時間の中で、病院のテレビを利用していただきたいと思います。

(県営団地)
少年サッカーチームの結成とサッカー場の設置

○子供人口が減ってきてい

ますので、新たに少年サッカーチームを結成するには現在活動しているスポーツ少年団の指導者の方と協議を行い、人員の調整を図りながら対応していくことが必要と思われます。また、サッカー場については、来年完成する(仮称)文化・スポーツの森公園の芝生広場を利用する方法があります。(宮内)

橋場区の分区

○町としては区民総意のもとに円満に分区ができ、後にいささかの問題も生じないということであれば協力します。(橋場)

図書館・温水プールの完成に伴う町民の税負担

○今までに多種多様の事業を行ってききましたが、この目的のため特別に税金を負担していただいたことは全くありませんし、将来も税金を新設し負担していただく考えはありません。むしろ納めていただいた税金を個々にお返しすることもできませんので、いろいろの事業を展開して町民のみなさんに活用いただいたり、あるいは福祉や文化の充実を図ることで税金を還元しているわけです。(篠原)